

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	英語 V A	
科目基礎情報							
科目番号	g0230			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	環境都市工学科			対象学年	3		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	『Fundamental Science in English I (Workbook付属)』成美堂, 2017年／『COCET 2600 理工系学生のための必修英単語2600』成美堂, 2012年／TOEIC Bridge IP Test, 一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会						
担当教員	福土 智哉						
到達目標							
・ 広義での科学/技術 (物理, 化学, 生物, 地学, 数学, 工学) に関する英文で典型的に用いられる基本表現を理解し身に付ける。 ・ 広義での科学/技術 (物理, 化学, 生物, 地学, 数学, 工学) に関する英文で使用頻度が高い基本語彙を身に付ける。 ・ 広義での科学/技術 (物理, 化学, 生物, 地学, 数学, 工学) に関する基本的な英文内容を理解するための読解能力を身に付ける。 ・ TOEIC Listening & Reading Testに対応するための方法論を理解し, 独力で実践演習を行うための基礎的な能力を身に付ける。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安(優)			標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)	
評価項目1	Technical term の語彙力が技術英検3級以上			Technical term の語彙力が技術英検3級程度		Technical term の語彙力が技術英検3級程度以下	
評価項目2	科学的知識に基づく広義での科学英語文献の内容を完全に理解できる			科学的知識に基づく広義での科学英語文献の内容を概ね理解できる		科学的知識に基づく広義での科学英語文献の内容を理解できない	
評価項目3	技術英検3級以上の問題が解ける			技術英検3級程度の問題が解ける		技術英検3級程度の問題が解けない	
学科の到達目標項目との関係							
準学士課程 3(2)							
教育方法等							
概要	・ 正確な読解力をさらに強化するため, 1～2年次に学習した内容を復習し, 習得済であることを前提として, 各 Lessonにつき, 語彙・文法事項等を総合的に学習する。 ・ 1～2年次に修得済である『COCET 2600』の「単語番号No. 2000」までの語彙に加えて, さらに「単語番号No. 2600」までの600語の語彙の修得を目指し, 語彙力の増強を図る。 ・ 技術英検3級はもとより, 同2級にも対応可能な能力を身に付けることが単位認定の目安となる。						
授業の進め方・方法	・ 正確な読解力を養うため, ワークブックも使用しつつ, 各Lessonにつき授業を進める。 ・ 技術英検3級以上, TOEIC Listening&Reading Testの各資格試験取得に向けた演習を適宜行う。 ・ 授業の冒頭で, 『COCET 2600』の単語テストを以下の範囲で行う (隔週実施)。 ・ 中間試験および定期試験においても, 同範囲で『COCET 2600』から出題する。 前期中間試験(まで): 単語番号 2001～2150 (150語) 単語テストは「50語/回」× 3 回 前期定期試験(まで): 単語番号 2151～2300 (150語) 単語テストは「50語/回」× 3 回						
注意点	・ 常に「100%正確に英文を理解する」ことを心掛け, 細かな点も決しておろそかにしないこと。 ・ 配布資料等の整理およびファイルのため, 「A 4判・40ポケット以上」のクリアブックを各自で用意すること。 ・ 評価は「中間試験: 80% (定期試験: 70%) + 課題: 10% + COCET 2600: 10% + TOEIC Bridge Test: 10% (定期試験のみ適用)」で行う。 ・ 中間試験および定期試験は100点満点で実施する。その構成は, 70点が語彙, 文法・構文事項, 教科書・各資格試験の読解等に関する総合的な問題, 30点が『COCET 2600』からの出題となる。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス, TOEIC Bridge IP Test実施		第1時間目にガイダンスを行い, 第2時間目に今後のTOEIC学習移行への指針とするため, TOEIC Bridge IP Testを実施する。		
		2週	LESSON 1 Numbers and Calculations Part1, Part 2 技術英検2級問題演習		Addition, Subtractionに関する語彙・英文を理解する。 技術英検2級程度の語彙・英文を理解する。		
		3週	LESSON 1 Numbers and Calculations Part 3, Part 4 技術英検2級問題演習		Multiplication, Divisionに関する語彙・英文を理解する。 技術英検2級程度の語彙・英文を理解する。		
		4週	LESSON 2 Figures Part 1 TOEIC Listening Part 1, Part 2演習		Polygonsに関する語彙・英文を理解する。 TOEIC Listening Part 1, Part 2の解法への方法論を理解し, 独力で演習を行う。		
		5週	LESSON 2 Figures Part 2 TOEIC Listening Part 1, Part 2演習		Areaに関する語彙・英文を理解する。 TOEIC Listening Part 1, Part 2の解法への方法論を理解し, 独力で演習を行う。		
		6週	LESSON 2 Figures Part 3, Part 4 技術英検2級問題演習		Circle, Space Figuresに関する語彙・英文を理解する。 技術英検2級程度の語彙・英文を理解する。		
		7週	LESSON 2 Figures Part 5 技術英検2級問題演習		Volumeに関する語彙・英文を理解する。 技術英検2級程度の語彙・英文を理解する。		
		8週	中間試験				
	2ndQ	9週	LESSON 3 State of Substance Part 1 TOEIC Listening Part 3演習 中間試験答案返却		Atoms and Moleculesに関する語彙・英文を理解する。 TOEIC Listening Part 3の解法への方法論を理解し, 独力で演習を行う。		
		10週	LESSON 3 State of Substance Part 2 TOEIC Listening Part 3演習		Boiling Point and Melting Pointに関する語彙・英文を理解する。 TOEIC Listening Part 3の解法への方法論を理解し, 独力で演習を行う。		

		11週	LESSON 3 State of Substance Part 3 技術英検2級問題演習	Temperature and Volumeに関する語彙・英文を理解する。 技術英検2級程度の語彙・英文を理解する。
		12週	LESSON 4 Graphs and Functions Part 1 技術英検2級問題演習	Coordinatesに関する語彙・英文を理解する。 技術英検2級程度の語彙・英文を理解する。
		13週	LESSON 4 Graphs and Functions Part 2 TOEIC Listening Part 4演習	Graphs and Linear Functionsに関する語彙・英文を理解する。 TOEIC Listening Part 4の解法への方法論を理解し、 独力で演習を行う。
		14週	LESSON 4 Graphs and Functions Part 3 TOEIC Listening Part 4演習	Quadratic Functionsに関する語彙・英文を理解する。 TOEIC Listening Part 4の解法への方法論を理解し、 独力で演習を行う。
		15週	TOEIC Bridge Test実施	
		16週	定期試験	

評価割合							
	試験	COCET 2600 小テスト	課題	TOEIC Bridge IP Test		その他	合計
総合評価割合	70	10	10	10	0	0	100
基礎的能力	70	10	10	10	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0